

報道機関各位

「火災多発非常事態宣言」の発令について

箕輪町と箕輪町消防団では、火災が多発している状況を踏まえ、「火災多発非常事態宣言」を発令します。

内 容

別紙をご確認ください。

期 間

令和3年3月30日から当面の間

添付資料 有 無

総務課 防災・セーフコミュニティ推進室
(課長) 中村 克寛 (担当) 村木 伸也
電 話 : 0265-79-3144 (内線) 1131
F A X : 0265-79-0230
E-mail : soumu@town.minowa.lg.jp



じゃらんnet

「全国のおすすめ紅葉スポットランキング2020」
でもみじ湖が**全国1位**に
選ばれました！！

育てる男が、家族を変える。社会が動く。



箕輪町は、
イクボス・温かボス
イクメンを応援します！

「火災多発非常事態宣言」の発令について

今年に入り、箕輪町内で火災が多発しています。

特に3月に入ってから、これまでに4件の火災が発生し、住宅を全焼する大きな火災が発生しています。

昨年は11件火災が発生したうち、7件が建物火災で2名が死亡しています。

出火原因は特定できないものが多いものの、たき火やコンロなど火を使用する器具を原因としたものが多く見られます。

こうした火災の多発する状況を食い止めるため、箕輪町と箕輪町消防団では「火災多発非常事態宣言」を発令します。

消防団は管轄する地域内での広報・巡回をこれまで以上に強化し、火災予防を強く呼びかけます。

町民の皆様一人ひとりが火の取り扱いに十分注意し、生命、財産を一瞬にして奪う火災を起こさないよう町民全員でこの非常事態を乗り越えましょう。

令和3年3月30日

箕輪町長 白鳥 政徳

箕輪町消防団長 伯耆原 信

【火災を起こさないために】

不用意な火入れ・たき火をしない

- ・ 空気が乾燥した日や風の強い日には、火入れ、たき火をしない
- ・ すぐに消火できる準備をしておき、完全に火が消えるまではその場を離れない

コンロから離れない

- ・ 調理中はその場から離れず、離れる場合は必ず火を消す
- ・ コンロ周りに布巾やキッチンペーパーなど燃えやすいものを置かない

コンセント周りをきれいに

- ・ 使わないときはコンセントからプラグを抜く
- ・ たこ足配線をしない
- ・ プラグ周りは定期的に掃除する

住宅用火災警報器を設置する

- ・ 寝室、台所に住宅用火災警報器を設置しましょう
- ・ 定期的に点検を行い、正常に動作するか確認しましょう

また、高齢者世帯での火災が多くなっています。

ご家族、ご近所同士で声を掛け合い、地域全体で火災を出さない、出させないようにしましょう。